

# 第 63 回 大 会 ご 案 内

## 大会テーマ

キリスト教社会福祉の担い手から学ぶ

## 大会趣旨

当学会大会は、2021 年度は「危機の中にあるキリスト教社会福祉～この時代の新たな使命と希望～」、2022 年度には危機の中にあるキリスト教社会福祉Ⅱ～誰ひとり取り残されない社会をめざして～」というテーマで開催いたしました。その背景には、現代社会におけるキリスト教社会福祉のミッションを問い直さなければという危機感と、コロナ禍による危機的な状況がありました。

「ウィズ・コロナ」という状況下での 2023 年度の第 63 回大会は、学会の理事会で「現場の職員たちが元気をもらえるような大会にしたい」という声をいただいたこともあり、「キリスト教社会福祉の担い手から学ぶ」というテーマを設定いたしました。

今大会は、設立 63 年目を迎えた名古屋キリスト教社会館を中心として実行委員会が組織され、キリスト教社会福祉の実践者たちによって準備が進められています。名古屋の地で皆様と、学びと希望と元気を分かち合いたいと思います。

## 日 時

2023 年 6 月 23 日 (金) 10:30～18:00

6 月 24 日 (土) 9:30～12:30

\*13:30～15:00 ワークショップあり

## 会 場

6 月 23 日 (金) 日本キリスト教団 名古屋中央教会

6 月 24 日 (土) 社会福祉法人 名古屋キリスト教社会館

## 主 催

日本キリスト教社会福祉学会

## 対 象

- 会員、会友、賛助会員
- 教育、福祉、医療等関係者
- 大会の内容に興味をお持ちの方

## 参加方法

対面参加、または Zoom によるオンラインでの参加となります。

## 参加費等

対面参加の場合	¥7,000 (学生は¥3,000)
オンライン参加の場合	¥3,000 (学生は¥1,000)
↓以下は必要に応じてお申し込みください	
写真	¥1,000 (1 日目集合写真)
弁当 (1 日目)	¥1,000
ワークショップ (2 日目)	¥2,000 【弁当付】

## ● プログラム ●

### 第1日目 6月23日(金)

会場：名古屋中央教会 名古屋市東区久屋町8-6

- 9:30～ 受付開始
- 10:30～ 開会礼拝  
奨励 草地 大作 氏 (日本キリスト教団 名古屋中央教会 牧師)
- 11:10～ 開会挨拶  
学会会長 木原 活信 氏 (同志社大学 教授)  
大会実行委員長 湧井 規子 氏 (名古屋キリスト教社会館 理事長)
- 11:30～ 基調講演 「であい ふれあい そだちあい  
—名古屋キリスト教社会館 63年の歴史・担い手に学ぶ—」  
湧井 規子 氏 (名古屋キリスト教社会館 理事長)  
谷川 修 氏 (名古屋キリスト教社会館 常務理事)
- 12:50～13:50 昼食 \*弁当の注文も可能です。
- 13:50～ シンポジウム 「キリスト教社会福祉の担い手から学ぶ  
—ミッションの継承・担い手からの発信—」  
【シンポジスト】  
石倉 智史 氏 (社会福祉法人るうてるホーム 常務理事)  
マーレー 寛子 氏 (社会福祉法人小羊会 八王子保育園 園長)  
高橋 睦 氏 (社会福祉法人東京老人ホーム 常務理事)  
【コーディネーター】  
佐竹 要平 氏 (日本社会事業大学 准教授)
- 15:40～16:10 集合写真撮影、休憩 (コーヒープレイク)
- 16:10～ パネルディスカッション 「キリスト教社会福祉の担い手から学ぶ」  
【パネリスト】  
森本 宮仁子 氏 (社会福祉法人聖和共働福社会 大阪聖和保育園 事務局長)  
稲田 博 氏 (名古屋キリスト教社会館 地域ボランティア)  
坂間 治子 氏  
(公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会 女性の家 HELP 主任支援員)  
【コーディネーター】  
柴田 謙治 氏 (金城学院大学 教授) <18:00終了予定>

### 第2日目 6月24日(土)

会場：名古屋キリスト教社会館 名古屋市南区三吉町6-17

- 9:00～ 受付開始
- 9:30～ 総会 \*会員のみ対象
- 10:30～10:40 休憩
- 10:40～ 研究発表・実践報告 (分科会)
- 12:10～ 閉会挨拶とお祈り 永岡 正己 氏 (日本福祉大学 名誉教授)  
<12:30終了予定>
- 13:30～ ワークショップ (要事前申込) 名古屋キリスト教社会館関連施設の見学  
<15:00終了予定>

## お申し込み・参加費等のお支払いについて

1. インターネットでご当学会ホームページ(<http://www.jacsw.com/>)「大会のご案内」の「こちらのURL」からお申し込み下さい。締め切りは6月13日(火)です。
2. お申し込みを確認しましたらメールでお知らせしますので、メール到着後7日以内に下記の振込先に参加費等のご入金をお願いいたします。

### 【振込先】

**方法1** 郵便局にある払込取扱票にてお振り込みください。

振込番号：00190-9-708113

加入者名：日本キリスト教社会福祉学会大会事務局

**方法2** 他金融機関から振り込む場合の振込用口座番号

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキユウ) 店(019)

当座 0708113

3. オンライン参加の方には、大会の5日位前にオンライン参加の方法、資料等につきましてメールにてお知らせいたします。

## オンライン参加の方へ

\*Zoom(ズーム)というオンライン会議ツールを使用して参加していただきます。

\*このツールはインターネットができる端末(パソコン、タブレット、スマートフォン等)で使用できます。

\*大会当日までにご使用になる端末にZoomのアプリケーションをインストールしていただく必要がありますので、次ページの「Zoomの準備について(オンライン参加の場合)」をお読みください。

\*参加される周辺環境によっては、別途イヤホンやマイク等が必要になる場合があります。

## 研究発表【分科会】の募集について

研究発表(実践報告)者を募集いたします。研究者、実践者の方々のご応募をお待ちしております。発表者は現地での発表になります。発表者は別途、対面参加の申し込みをしてください。

時間は、発表20分+質疑応答10分の計30分の予定です。

### (1)お申し込みについて

発表希望者は**5月20日(土)【必着】**までに氏名、研究発表/実践報告のテーマ、メールアドレスを記載の上、学会事務局までメールにてお申し込みください。その後、**6月3日(土)【必着】**までに、下記(2)の内容のレジュメを学会事務局までメールでお送りください。最終的な発表者の決定は大会実行委員会にて行い、学会事務局より発表者に連絡いたします。

### (2)レジュメ作成要領

①A4版2枚以内とします。②1枚目にテーマ、所属、氏名を明記してください。

③レジュメのデータはWordで作成し、学会事務局までメールで送付してください。

日本キリスト教社会福祉学会事務局

〒231-8458 神奈川県横浜市中区常盤町1-7 横浜YMCA 本部事務局内

TEL 045-662-3721 FAX 045-651-0169 E-mail: jscsw@yokohamaymca.org

## 動画の視聴もできます

参加費をお支払いいただいた方で希望者を対象に、後日、インターネットにて期間限定で動画配信を行います(研究発表・実践報告、総会は除く)。希望される方は、大会終了後1週間以内に学会事務局までメールにてお知らせください。

## Zoomの準備について(オンライン参加の場合)

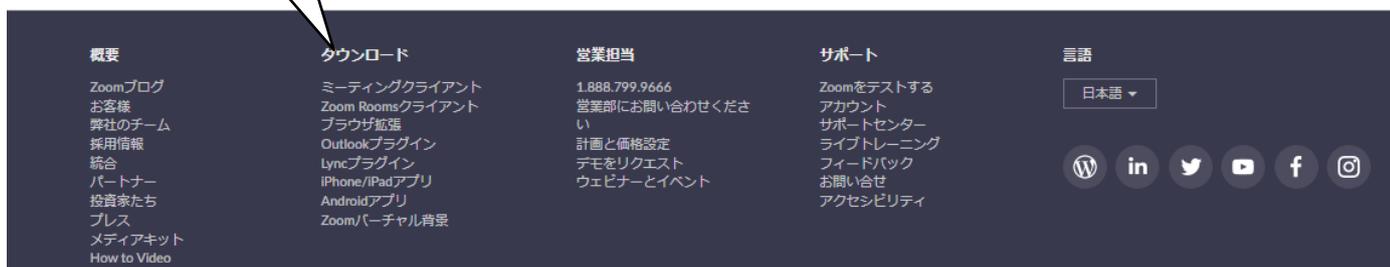
1. パソコン等の検索サイトに「Zoom」と入力し、「Zoom ミーティング-Zoom」サイトを開いたら、ページの一番下までスクロールし、ダウンロードの下「ミーティングクライアント」をクリックしてください。

Zoomを今すぐ始めましょう！

ここをクリック！

デモをリクエスト

今すぐ購入



2. 開いたページでお持ちのパソコン等の端末に合わせたプログラムをダウンロードしてください。

ここをクリック！

### ミーティング用Zoomクライアント

最初にZoomミーティングを開始または参加されるときに、ウェブブラウザのクライアントが自動的にダウンロードされます。ここから手動でダウンロードすることもできます。

ダウンロード

Version 5.6.3 (751) (32-bit)

3. プログラムをダウンロード後、保存されたファイルからパソコン等へインストールを行ってください。下記の画面がでたらインストールは正常に行われています。×をクリックし、アプリケーションを終了させてください。以上で準備は終了です。



## 会場案内①



### 【1日目】

#### 名古屋中央教会

〒461-0009 愛知県名古屋市東区久屋町 8-6 電話 052-971-9012

地下鉄：東山線・名城線「栄駅」下車、5番出口のすぐ前

名鉄(瀬戸線)：名鉄「栄駅」下車、5番出口のすぐ前

## 会場案内②



### 【2日目】

#### 名古屋キリスト教社会館

〒457-0805 愛知県名古屋市南区三吉町6丁目17 電話 052-612-3370

名鉄(河和・常滑線)：「柴田駅」下車、徒歩15分。名南中学校の交差点を右折(南方面)。

マイクロバス送迎あります。「柴田駅」東口を8:45、9:15出発。

## ワークショップのお誘い

2日目の大会終了後の午後1時30分から3時までの時間で、以下の内容でワークショップを開催します。ご希望の方は事前にお申込みをお願いいたします。

**内容** 2日目の会場である 名古屋キリスト教社会館の歴史、働きの説明  
名古屋キリスト教社会館の本部のある建物及び、周辺の事業施設の見学

### 概要

名古屋キリスト教社会館は、1959年の伊勢湾台風被災に対するキリスト者らの救援活動がもととなって設立された社会福祉法人、施設です。被災者救援の継続の必要から、セツルメント活動の拠点という性格をもって事業をスタート。4名の職員でスタートした小さな団体、施設でしたが、60年を超える歴史の積み上げで20を超える事業所、500名を超える職員規模で地域のニーズに応えた事業を展開しております。特徴としては、超教派のキリスト教会をバックボーンとしていること、同一敷地内に保育所、障がい児向けの地域療育事業、高齢者デイサービス事業所、学童保育事業所があることです。近隣の障がい者の地域生活を支える事業所を含め、地域にとっての総合的福祉センターをめざすとともに、地域住民との協働による「福祉のまちづくり」を推進したいと願い、日々奮闘している法人、施設です。